

●学校支援情報●

岡崎むかし館通信

vol.16



<http://www.city.okazaki.lg.jp/libra/803/p014017.html>

郷土学習のヒントとなる情報を発信します。

地域の再発見は、前号に続き、新たに登録された市指定文化財紹介です。現代に伝承されたモノや事柄を丹念に調べてみると、歴史の断片が見えてきますね。実に複雑で難しいですが、奥深いものを感じます。

地域の再発見

野本先生のフィールドノートメモ

地域を歩く—滝町—

今回は、8月27日付で岡崎市有形文化財に指定された滝町にある瀧山寺の^{ひよしきんのうしや}日吉山王社「木造日吉山王神坐像 七軀」に関連して、その歴史的背景をご紹介します。

瀧山寺は、天台宗寺院で吉祥陀羅尼山薬樹王院と号し、鎌倉末期成立の『瀧山縁起』に、朱鳥元年(686)役小角^{えんのおずめ}が滝壺から拾い上げた薬師如来を本尊に、堂舎を構え吉祥寺と号したのが始まりとされています。

この起源伝承には、瀧山寺中興の祖仏泉上人永救(1138年没)の力が大きく働いていることが窺えます。仏泉は比叡山延暦寺で修学した僧で、来住により鎮守権現として日吉山王社と生国(加賀国)の氏神である菅生大明神を新たに勧請しました。その頃、当地の西の峰には、白山権現がすでに祀られており、仏泉はこの神に仏法人法の繁盛を願い、「自分は死後も金眼の鶏^{とび}と化して日に三度山内を飛翔して悪をなす輩を駆逐し、寺を守護するであろう」と誓ったと、伝えられています。

仏泉が近江の日吉本社(日吉社本宮)から勧請した山王社は、当初一間の独立した社殿で、東谷にありましたが、その後白山の峰に移された際に、三間に改められ、文応2年(1261)に増恵法眼が七間一面檜皮葺の社殿とし建立したと伝えられています。現在の日吉山王社は、正保2年(1645)に徳川家光が東照宮を建立した際の再建されたものです。この「七間社流造」という独特な社の中に七軀の木造神坐像が安置され、瀧山寺の守護神として祀られました。山王社の祭礼は、地域領民も関与した近世瀧山寺の主要な年中行事で、神像を神輿に移し、役小角が薬師如



日吉山王社 七間社流造 (波板トタン製の覆屋で保護)

棧瓦葺(元檜皮葺)、身舎を横長一室の内陣とし、奥に簡素な祭壇を付設した平面構成

来を得たという滝壺を御旅所として渡御する重要な祭りであったそうです。

明治に入り、廃仏毀釈・神仏混淆の禁止・上知(地)令の三法によって伝統的に維持されてきた瀧山寺一山が崩壊し、地元の方が「頽^{たい}は^{はい}廃」と嘆いているように様変わりしました。しかし、明治21年、滝町の人々が鬼



日吉山王社前でのお礼振り（「鬼祭り」の場面）

《参考図書》「日吉山王社本殿の調査報告書」2011年、岡崎市教育委員会
「日吉山王社をとりまく歴史的環境調査報告書」2013年、岡崎市教育委員会

祭りを復活させ、日吉山王社・滝山東照宮もしっかりと先人から受け継ぎ守り伝えていきます。

今回、市指定文化財になった神像も、幾多の困難に会いながら今日まで守り伝えられてきた歴史の証人で、資料的価値の高いものです。守り伝えてきた地域の人々の想いと願いも併せて教材化できれば、子どもたちが地域を知ると同時に考えることにつながるでしょう。実践を期待しています。【N】

むかし館の活動より

むかし館の道具貸出について

むかし館の道具貸出については、「学習支援としての岡崎むかし館利用の手引」（4月当初の社会科主任会で配布）でご案内しています。むかし館ホームページでもPDFファイルを掲載（<http://www.city.okazaki.lg.jp/libra/803/p015436.html>）しています。



①

利用の手引きに掲載されているもののほかに、ご相談いただければ、様々な道具の貸出が可能です。

例えば、「ご飯」をキーワードに、①羽釜とかまど(クド)の段ボール模型、②飯櫃(お櫃)、③イズミ、④保温ジャー(魔法瓶)などもご利用できます。

- * 利用希望日に対して、余裕をもってお問合せください。
- * 利用が重なり、ご希望に添えない場合もあります。
- * 借用・返却の運搬は申請者で行っていただきます。



②



③



④

むかし館では企画展とは別に、「学べる道具」として、一つの道具にスポットをあてて展示紹介しています。その解説を、<http://www.city.okazaki.lg.jp/libra/803/p015437.html>にて紹介しています。ご参考になれば幸いです。

●編集/発行(隔月) 岡崎市立中央図書館・企画班 平成27年11月
〒444-0059 岡崎市康生通西4-71 tel.23-3167 / fax.23-3165

開催中 【展示「岡崎ストーリー あの頃:レオオープン」 ~ 12/15】

次回展示 【企画展示「くらしの道具-今と昔-⑫包む・蓄える」 12/17 ~ 3/22】